

令和 7 年10月26日執行

辰野町長選挙 選挙公報

辰野町選挙管理委員会

10月26日 日

投票日です。

投票時間 午前 7 時～午後 7 時 **場所** 投票所入場券をご確認ください。

気軽に期日前投票の活用を！

10/22 水～10/25 土

投票時間 午前 8 時30分～午後 8 時

場 所 辰野町役場第2会議室(1階)

持 ち 物 投票所入場券

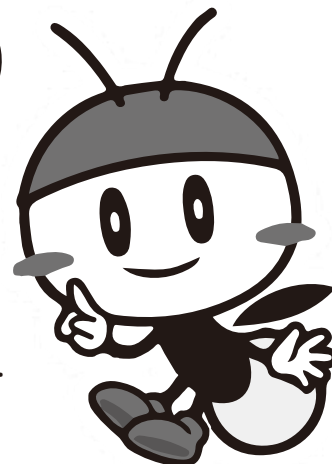
投票所は、以下の21カ所です。

投票区	場所	投票所施設名	該当地区
第1投票区	小横川	小 横 川 公 民 館	小横川区
第2投票区	宮所	宮所コミュニティセンター	宮所区
第3投票区	宮木	辰 野 町 役 場	宮木区
第4投票区	新町	新町コミュニティセンター	新町区
第5投票区	北大出	北大出ふれあいセンター	羽場区 北大出区
第6投票区	下辰野	下 辰 野 公 民 館	下辰野区
第7投票区	平出	平出コミュニティセンター	上町、下町、旭町、大石平
第8投票区	赤羽	赤羽コミュニティセンター	赤羽区、河子沢
第9投票区	樋口	東 樋 口 い き い き 館	樋口、山際(除く河子沢)
第10投票区	万五郎	万 五 郎 公 民 館	万五郎、下田
第11投票区	沢底	沢 底 公 民 館	沢底区(除く鴻の田)
第12投票区	上野	上 野 公 民 館	上野、鴻の田
第13投票区	上平出	上平出コミュニティセンター	上平出
第14投票区	上島	が お ん 伝 承 館	上島区、唐木沢区、今村区

投票区	場所	投票所施設名	該当地区
第15投票区	下飯沼沢	下飯沼沢生活改善センター	一ノ瀬、飯沼沢、 下飯沼沢、渡戸
第16投票区	門前	門 前 生 活 改 善 センター	源上、川上、門前
第17投票区	上辰野	中央コミュニティセンター	上辰野区
第18投票区	上町	小 野 上 町 公 民 館	上町、休戸
第19投票区	中村	飯沼コミュニティセンター	藤沢、山口、中村、下村
第20投票区	雨沢	雨 沢 公 民 館	下町、新田、下雨沢
第21投票区	旭	旭 公 民 館	旭、春宮、押野

忘れずに
投票してね

辰野町
イメージキャラクター
「ぴっかりちゃん」



令和 7 年10月26日執行

辰野町長選挙 選挙公報

辰野町選挙管理委員会



はらさゆみ
原佐由美

ど真中の町から 自然教育を！

予測されるAIが人間を超えるといわれる時代（一説には2045年）今の子どもはどう生きていくだろうか？すでに多くの時間デジタル機器に向かい楽しみをその中に見出している。思考力を失い、人間感覚を失い、AIに全てをゆだねる人間になるのでは、と危惧するのは私だけだろうか。

私は自然体験、自然からの学びがAIと対等と共存できる人間性を育むと考える。辰野町には、自然教育資源に恵まれた学校がある。自然教育環境を整え自然教育を実践し、希望する児童を受け入れたい。県教委が謳っている「信州教育の魅力の発信」になり、教育移住者も期待できる。少子化だからこそ、豊かな学び舎を。教育に力を入れる自治体をアピールする。

具体的に

- ・旧川島小に自然教育・地域連携モデル校として小学校を新設する。立地そのものが自然の教室、今ある校舎を活用する。自然教育に興味関心のある教諭の配置を県教委に要望する。願わくば、大学の研究室と連携して、自然教育の利点の教育学的実証、改善点の提案をしてもらえると良いと考える。

- ・東小学校の「ゆめやま」を自然教育の場として充実をはかる。

教室から見える校庭と桜、伊那谷、中央アルプスの四季の変化はすでに自然教育の一端である。児童に気付きを促す。

- ・南小学校はりんご畑の中にあり、二つのアルプスが見える立地で、すでに信州固有の自然教育を受けている。学校林を自然教育場として、林の中に集える場を作る。

- ・自然教育には、人的な協力が必要である。子どものためなら、労を惜しまない気質の元気な高齢者のいる町であり、加えて町おこし協力隊の協力も仰ぎたい。

- ・小学生に「ほたる時間」を

週に1時間、静かに自分の内なる光、自分の好きなことをし、見つめる時間を、「地球上に僕は一人しかいない」（谷川の詩）を実感する時間、自我を作る時間、AIとの共存に必要である。「ほたる時間」と名付け、各学校で確保してもらう。

- ・政治姿勢

新しい政策を実行するときは、住民の幸福度アップ順に考えたい。



町民の幸せのために

創るーそして未来へ。
実現の可能性に挑戦します！

- ★子どもたちが大人になっても自慢できる町、誇りに思える町にします。
- ★多くの若者が集い、自己実現の可能性を信じ、挑戦できる町にします。
- ★人生の最後まで心豊かに、心穏やかに暮らせる町を目指します。

産業振興	防災対策	公民連携	商店街再生事業
・「道の駅」構想。地元農産物直売所併設の道の駅の調査研究を始めます。 ・サイクリストで賑わう町を目指します。 ・「企業訪問」を継続実施。これまで300社以上訪問してきました。	・新型戸別受信機を全17区に無償配備します。 ・災害支援チーム「TTT」と「防災重機準備室」との連携強化。 ・荒神山ウオーターパーク跡地に「防災広場」を。再整備事業に着手します。	・衰退地域を劇的に変えている有力企業との連携協定。 ・「川島に天然温泉掘削プロジェクト」調査研究チームを発足します。 ・ボーイスカウト日本連盟にサバイバル合宿拠点を提案。新たな関係を築きます。	・「トビチ商店街」「信州フューチャーセンター」で新たな若者文化交流を。 ・辰野駅や宮木駅周辺に若者や子育て世代の「居場所づくり」に動きます。 ・「小商い」「スモールビジネス」新たな手法で創業支援強化。
地域医療・福祉	教育・子育て支援	道路対策	環境・景観対策
・辰野病院の経営健全化。愛され信頼される病院づくり。 ・社協、民児協との連携強化で支え合いを充実させます。 ・老福センターの解体と保健福祉センターの機能強化。	・「子どもの権利条例」制定を視野に「辰野町こども計画」を策定します。 ・辰野高校と包括連携協定を結び、国際交流事業等、強ちに支援します。 ・信州豊南短期大学の特色ある学園づくりに全面協力。	・両小野バイパス、辰野バイパス、下田踏切拡幅後の国道までの道路拡幅。 ・宮所地区の橋梁架け替え・道路拡幅工事の早期完成。 ・「スマートIC」構想。辰野PA連結型か本線直結型か、調査研究を開始。	・「松くい虫被害市町村」指定に向けて実施計画を策定。アカマツ林（マツタケ山）を守ります。 ・「辰野町森ビジョン」を推進します。 ・「ゼロカーボン社会」を目指します。



たけいやすお
武居保男